

Temporary Exhibition



武藏国分寺跡資料館 令和6年度夏季企画展

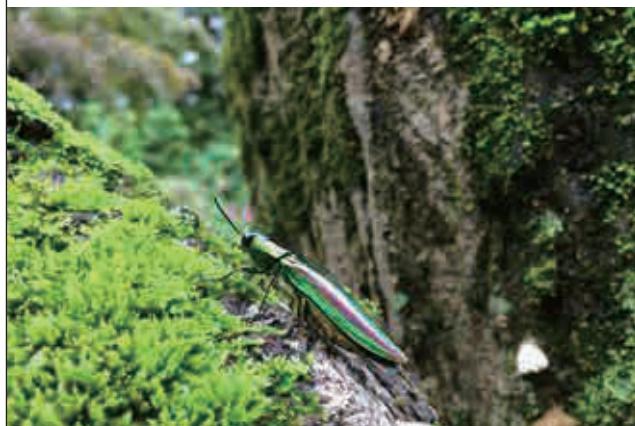
同時開催！

国分寺市制施行60周年記念写真展
国分寺市誕生
 —その日・その時—



令和6年度、国分寺市が市制施行60周年を迎えます。昭和39年11月3日、市として新たな一步を踏み出したその瞬間、地域の人々はどんな想いでその日を迎えたのでしょうか。武藏国分寺跡資料館が保管する約12万点の広報写真データベースから、当時の市報に掲載された写真に加え、未公開のものから厳選した写真を特別に公開します。新庁舎（戸倉）から始まる華やかなパレード、市民が一丸となった記念運動会、お祝いムードで賑わう商店街の風景など、市として歩み始めた記念すべき日を活気あふれる写真で綴ります。この写真展を通じて、市が発展していく過程や、市民一人一人の物語を感じることができるでしょう。歴史的な日とその瞬間を写真と共にぜひ体験してください。

はまのえいじ
浜野栄次昆虫コレクション
 ~虫の色のひみコ~



蝶やタマムシの羽が見る角度により様々な色に輝いて見えるのはなぜでしょう？おたかの道湧水園の園内には、四季を通じて様々な虫が生息しており、例年7月～8月には、長屋門前の老木にタマムシが姿を見せます。タマムシの羽は、その美しさから飛鳥時代の宝物「玉虫厨子」（法隆寺所蔵）の装飾に使われていたことでも知られています。

本企画展では、平成4年度に浜野栄次氏のご遺族から寄贈いただいた「浜野栄次昆虫コレクション」の中から、タマムシ、コガネムシ、モルフォチョウ、シジミチョウなど約16点の標本を展示し、"虫の色のひみつ"について紹介します。おたかの道湧水園の自然の中で、虫の色のひみつに触れてみませんか。

- 開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時45分まで)
- 期 間 令和6年7月23日（火）～9月16日（祝・月）
- 会 場 武藏国分寺跡資料館 講座室
- 入 館 料 「おたかの道湧水園」への入園料が必要
- 休 館 日 月曜日（祝・振替休日の場合は直後の平日）

※状況により会期が変更となる場合があります。



この街が好き、ずっと一緒に。
 (祝国分寺市制60周年)

夏季展示「浜野栄次昆虫コレクション」関連インタビュー

「浜野栄次昆虫コレクション」は、昆虫生態写真家の浜野栄次氏が長年にわたり収集した昆虫標本のコレクションです。市の教育の場などに標本を活かして欲しいという故人の意思をご遺族が尊重したことから、平成4年に国分寺市に寄贈され、これまで公民館や図書館、武蔵国分寺跡資料館でコレクションの一部が展示されてきました。令和6年度は、「浜野栄次昆虫コレクション～虫の色のひみつ～」と題し7月23日から9月16日まで、武蔵国分寺跡資料館でコレクションの展示（一部）を行います。本号では、浜野氏が残した標本の整理作業を引き継ぎ、昆虫標本のメンテナンスにご協力いただいている沼田康夫さんに浜野氏との思い出についてインタビューを行いました。



写真1 昆虫標本のメンテナンス作業の様子

●浜野先生との出会いや関わりについてお聞かせください。

「浜野先生との出会いは、私が出版社で昆虫図鑑の担当をしていた時、著者である先生のところに編集者としてお伺いしたのが始まりです。私も小学生のころから虫が好きで、中学生になってからは、本格的に蝶にのめり込み、採集し標本作りをしていました。当時の日本のはほぼすべての昆虫図鑑に先生の生態写真が掲載されていましたので、アマチュアの昆虫好きにとって先生は憧れの人でした。それ以来、仕事にかこつけて国分寺に頻繁に出入りするようになり、先生が撮影の拠点としていた長野県伊那市^{いな}の鉱泉宿^{こうせんやど}にたびたび同行させてもらいました。夜、先生は必ずライトトラップで蛾の採集をし、私は蛾の奥深さを教えてくれました。それ以来私は蛾を専門に研究し今日に至っています。」

●浜野先生とのエピソードで特に印象に残っていることは何ですか。

「1973年に先生がインドネシアのスマトラ島に撮影に行かれる時に連れて行ってくれました。当時は日本からインドネシアまでの直行便はなく、香港、シンガポール経由でした。トランジットでシンガポールの空港に到着

した時、ものすごいスコールで、飛行機からターミナルまで土砂降りの中を走り、二人ともびしょ濡れになったことは忘れられません。現在のチャンギ空港の威容からは想像もできない時代でした。この遠征は先生にとっても思い出深いことだったと思います。スマトラの熱帯雨林で初めて見る熱帯の昆虫に感激する毎日でした。この遠征の成果は先生の著書『熱帯アジアの昆虫』にまとめられています。」



写真2 スマトラ島到着時の浜野氏（左）・沼田氏（右）

●浜野先生からの教えで大切にしていることを教えてください。

「先生は晩年、失われつつある東京の自然を写真で残し、あわせて自然環境を守ろうと〈東京ネイチャーフォトクラブ〉を設立しました。著名な昆虫学者や自然科学写真家などの会員が参集し、やっと軌道に乗り始め、これからという時に先生は病に倒れてしまいました。その後も東京の自然は加速度的に失われています。浜野先生が目指した生態系を大切にするという志を、私も引き継いでいかなければならないと思っています。」

【浜野栄次氏について】

大正12年（1923）、東京上野に生まれる。第一東京市立中学校（現：都立九段高校）、明治大学卒業。

昭和39年（1964）より東南アジア各国の昆虫を撮影取材し、とくに台湾へは30数次にわたって訪れ、その集大成が『台湾産蝶類生態大図鑑Ⅰ・Ⅱ』となって結実しました。主な著書に『昆虫生態図鑑Ⅰ・Ⅱ』、『昆虫という世界』、

『カラー歳時記・虫』、『熱帯アジアの昆虫』などのほか、児童物の著作もあります。

国分寺市泉町に30数年間住み、昆虫生態写真家の草分けとして活躍していましたが、平成4年（1992）春に没しました。享年69歳。



国分寺市文化財ふれあいカレンダー【令和6年度事業予定】

月	日 (曜日)	行 事
4	20日 (土)	●端午の節句飾り【旧本多家住宅長屋門】(5月6日まで)
	27日 (土)	●子ども向けイベント「子ども歴史クイズラリー」(5月6日まで)【おたかの道湧水園】
5	3日 (祝)	●拓本体験
6	26日 (水)	○ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座①【いずみホール】※
7	10日 (水)	○ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座②【いずみホール】※
	14日 (日)	ぶんじ子どもフェスタ2024
7	23日 (火)	●武藏国分寺跡資料館夏季企画展示(9月16日まで) ・国分寺市制施行60周年記念写真展「国分寺市誕生」—その日・その時— ・浜野栄次昆虫コレクション～虫の色のひみつ～
	24日 (水)	○ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座③【いずみホール】※
	27日 (土)	●昆虫缶バッジ作成【おたかの道湧水園】
8	3日 (土)	●子ども向けイベント「拓本うちわを作ろう」【おたかの道湧水園】※
	6日 (火)	○ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座④【いずみホール】※
	10日 (土)	●子ども向けイベント「拓本うちわを作ろう」【おたかの道湧水園】※
	21日 (水)	●昆虫缶バッジ作成【おたかの道湧水園】
	24日 (土)	●子ども向けイベント「レプリカをつくろう」【おたかの道湧水園】※
	27日 (火)	○ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座⑤【史跡地周辺ほか】※
9	11日 (水)	○ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座⑥【武藏国分寺跡資料館ほか】※
	中旬	●十五夜飾り【旧本多家住宅長屋門】
10	3日 (木)	○ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座⑦【いずみホール】※
	10日 (木)	●市内文化財めぐり※
	18日 (金)	●おたかの道湧水園・開園記念日 おたかの道湧水園無料公開 ●武藏国分寺跡資料館秋季企画展示(12月8日まで)
	中旬	●十三夜飾り【旧本多家住宅長屋門】
	26日 (土)	●子ども向けクイズ(～11月4日まで)【武藏国分寺跡資料館・史跡武藏国分寺跡】
11	3日 (祝)	国分寺まつり ●おたかの道湧水園無料公開 ●史跡ガイドボランティア現地説明(僧寺金堂跡・真姿の池湧水群ほか)定点ガイド ●子ども向けイベント「レプリカをつくろう」【おたかの道湧水園】※
	4日 (振休)	国分寺まつり ●おたかの道湧水園無料公開 ●国分寺市制施行60周年記念湧水園コンサート
12	1日 (日)	●ヨウカゾウ展示(～10日まで)【旧本多家住宅長屋門】
	7日 (土)	歴史講演会【リオンホール】(市史編さん事業)
	8日 (日)	●歴史講演会【いずみホール】※
	下旬	●正月飾り(羽子板・弓破魔)展示【旧本多家住宅長屋門】
1	上旬	●正月飾り(繭玉飾り)展示【旧本多家住宅長屋門】
	13日 (祝)	歴史講座【いずみホール】(市史編さん事業)
	18日 (土) 19日 (日)	多摩郷土誌フェア【立川市柴崎体育館(予定)】
	24日 (金)	文化財防火デー
2	1日 (土)	●ヨウカゾウ展示(～10日まで)【旧本多家住宅長屋門】
	8日 (土)	●市外文化財めぐり「常陸国分寺ほか」(茨城県石岡市ほか)※
	11日 (祝)	●こくぶんじジュニア歴史検定※【いずみホール】
	中旬	●ひな人形展示(～3月上旬まで)【旧本多家住宅長屋門】
3	—	—

・記号説明: ●→ふるさと文化財課主催・共催事業 ○→ふるさと文化財課愛護ボランティア講座、無印→その他

【 】→会場 ※→事前申込制

・内容、日程は変更することがあります。

・事業の詳細は市報、または市のHPをご参照ください。

お問い合わせ先 国分寺市教育委員会 ふるさと文化財課

185-0023 東京都国分寺市西元町1-13-10 〈電話〉042-300-0073 〈FAX〉042-300-0091

本多八幡神社神輿の里帰りについて

令和2年3月に市重要有形民俗文化財に指定された本多八幡神社神輿は、文政3年（1820）に多摩市小野神社の神輿として製作され、昭和11年（1936）に本多八幡神社へ譲渡されたものです。神輿の里帰りは、神輿製作200年を記念して令和2年（2020）に「里帰り報告祭」として計画されましたが、4度延期されようやく令和6年4月7日に実現しました。午前中には、小野神社、本多八幡神社、神輿関係者による式典が行われ、午後に小野神社周辺を新旧の神輿が渡御しました。



聖蹟桜ヶ丘駅付近

おたかの道湧水園無料公開のお知らせ

おたかの道湧水園は下記の日程で無料公開します。
【期間】10月18日（金）、11月3日（祝）、4日（振替）
【時間】午前9時～午後5時（入園は午後4時45分まで）

武蔵国分寺跡資料館ご利用案内



■ 交通のご案内

〔電車〕◎JR国分寺駅下車／徒歩約20分 ◎JR西国分寺駅下車／徒歩約15分

〔バス〕国分寺駅下車

- 「国分寺駅西」より国分寺市地域バス『ぶんバス』
万葉・けやきルート「史跡武蔵国分寺跡」下車／徒歩約8分
- 「国分寺駅南口」より『京王バス』
系統番号(83)・(85)乗車「泉町一丁目」下車／徒歩約8分
- 西国分寺駅下車
○「西国分寺駅東」より国分寺市地域バス『ぶんバス』
万葉・けやきルート「史跡武蔵国分寺跡」下車／徒歩約8分
または、日吉町ルート「泉町一丁目」下車／徒歩約8分

子ども向けイベントのお知らせ



おたかの道湧水園では夏休み期間に合わせて子ども向けのイベントを以下のように開催します。イベント参加は無料です。

拓本うちわを作ろう（事前申込）

レプリカを作ろう（事前申込）

【開催日】8月3日（土）、10日（土）

【開催日】8月24日（土）

【時間】①午前9時30分

【時間】①午前10時

②午前10時30分

②午前11時

③午前11時30分

③午後2時30分

【定員】各回6名程度

【対象】中学生以下 ※小学3年生以下は保護者同伴

申込等の詳細は、国分寺市報（7月15日号）・市ホームページでお知らせします。

昆虫缶バッジ作成（予約不要）

【日程】7月27日（土）、8月21日（水）

【時間】①午前11時～12時 ②午後2時30分～4時

【対象】どなたでも（1人ひとつ）

※すべて屋外での作業となるため雨天中止となります。

来館者数

多くのご来館ありがとうございました

2009年10月18日～2024年3月末日

来館者数累計 189,642名

【2月～3月の学校見学】

	学校	人数
小学生	1	86
中学生	1	38
高校生	1	25

【来園校】市立五小（6年生）、明星中学校、和光高等学校

○来館者数は、おたかの道湧水園の入園者数

月	来館者数	開館日数
2	619	25
3	889	27
計	1,508	52

※新型コロナウイルス感染症対策のため、引き続き手指の消毒にご協力ください。マスクの着用は利用者個人の判断としています。

■ 開館時間

午前9時～午後5時（入園は午後4時45分まで）

■ 休館日

毎週月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌日）

年末年始（12月29日から1月3日まで）

※展示替えなどで臨時休館することがあります。

■ 入園料

資料館に入館するには「おたかの道湧水園」への入園料が必要になります。（入園券は史跡の駅で販売）

一般……………100円（年間パスポート1,000円）

中学生以下…………無料

〔入園料の減免規則があります〕

(1) 学校の教育活動で生徒（中学生を除く）、学生及び引率の教職員が入園するとき〔事前（5日前まで）に減免申請書の提出が必要です。〕

(2) 身体障害者等及びその介護者が入園するとき

〔発券窓口の史跡の駅で身体障害者手帳等の提示が必要です。〕

(3) その他教育長が特別の理由があると認めるとき

〔事前（5日前まで）に減免申請書の提出が必要です。〕

※減免申請書は、国分寺市のホームページからダウンロードできます。



ホームページ
二次元バーコード